

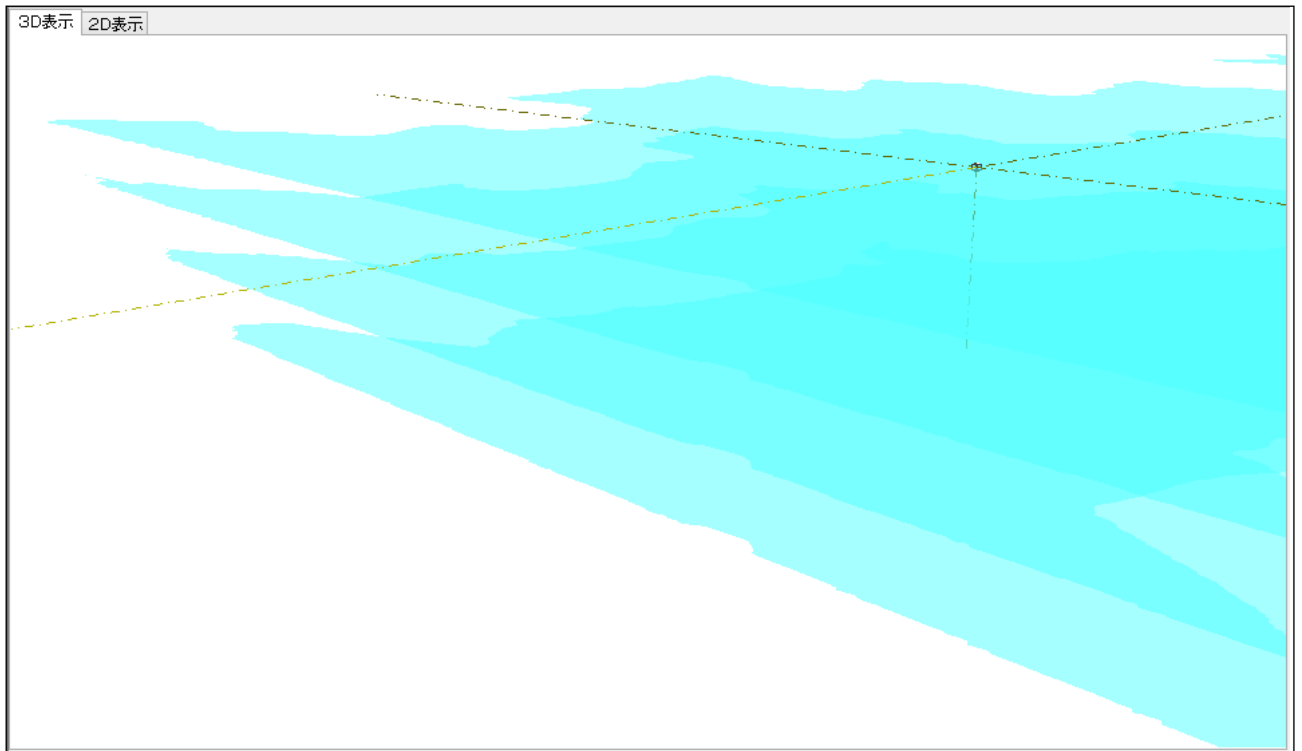
開く TIN(.txt) 半透明表示

目次

1. 機能	1
2. パネル	2
3. 更新記録	4

1. 機能

TIN(.txt)ファイルを開き、半透明で表示します。



上図は、4個の TIN(.txt)ファイルを開いて表示した例です。

水面の TIN を表示するため作成しました。

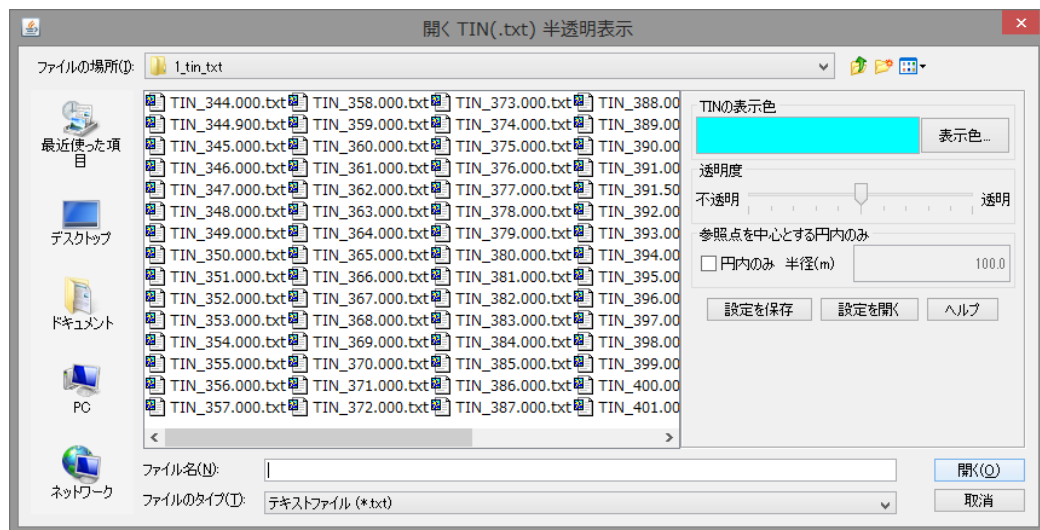
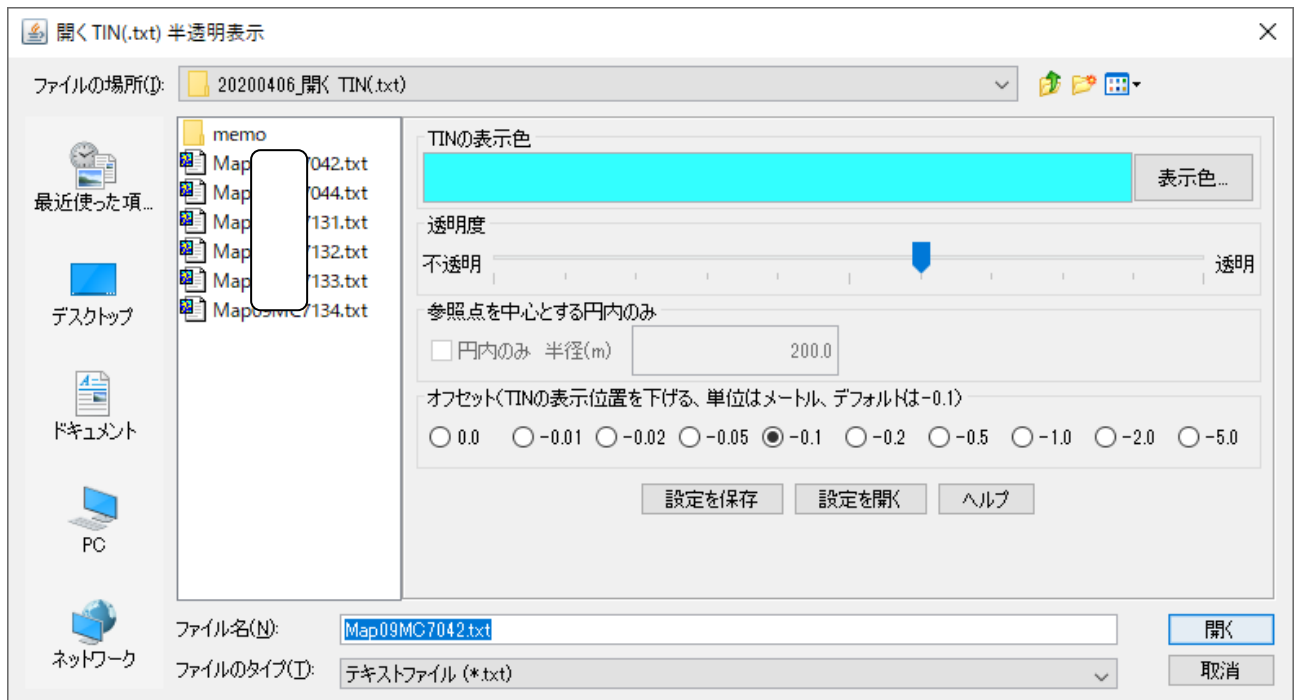
TIN(.txt)から貯水量

<http://www.geocoach.co.jp/help/TINTxtToWaterVolume0Dialog.pdf>

TIN の.txt ファイルについて

<http://www.geocoach.co.jp/help/TINReadPanel.pdf>

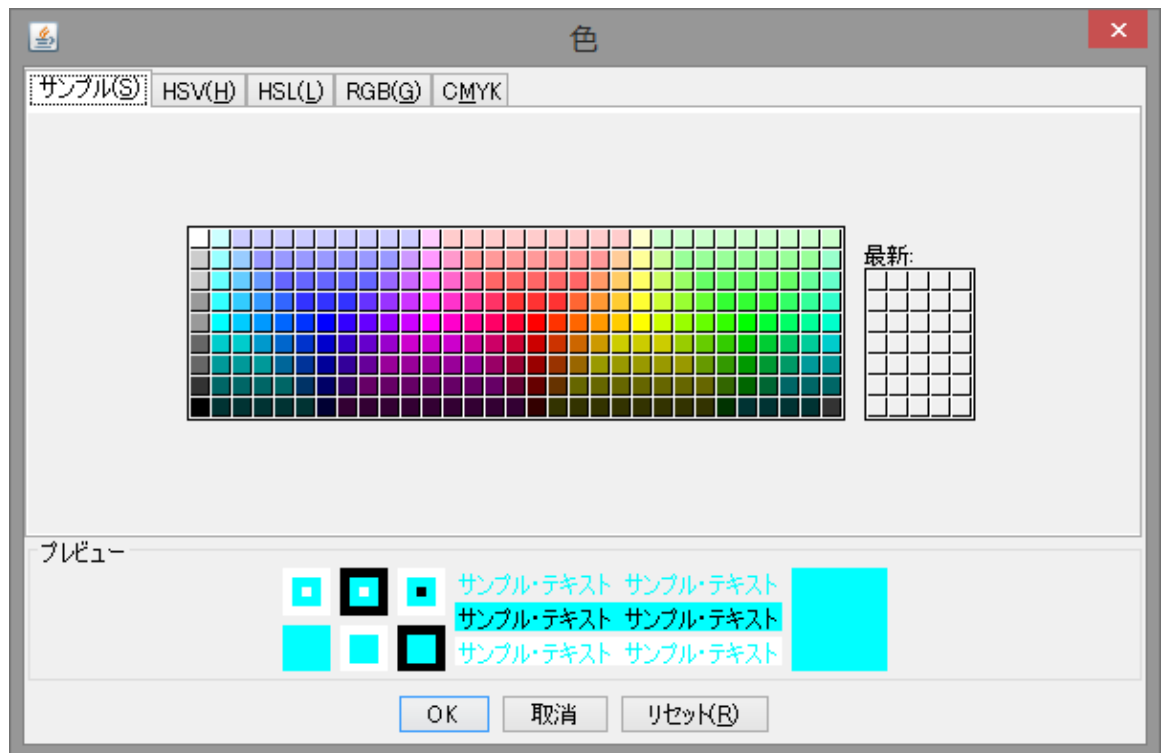
2. パネル



2022/04/26 以前のパネル

TIN の表示色

TIN の表示色を指定します。ボタン「表示色...」で、色を選択するダイアログを表示します。



透明度

透明度を指定します。左側が不透明、右側が透明になります。

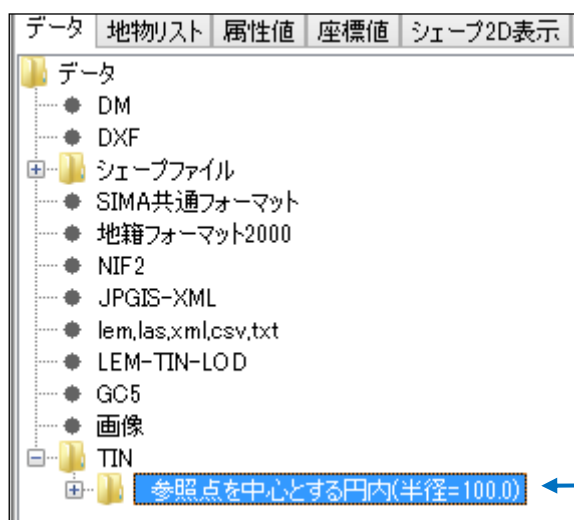
参照点を中心とする円内のみ

既に何かのデータが開かれて、参照点の座標がセットされている場合に有効になります。

参照点を中心とする円と重なる三角ポリゴンのみを表示します。三角ポリゴンの重心が円内にあれば、表示の対象とします。

TIN(.txt)のポリゴン数が多い場合、このオプションで表示する三角ポリゴン数を減らせます。

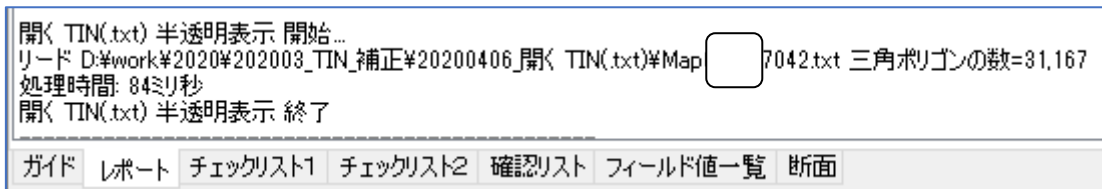
このオプションを指定した場合、複数の TIN(.txt)ファイルを読みしても、データパネルに表示するノードはひとつです。



オフセット (TIN の表示位置を下げる、単位はメートル、デフォルトは-0.1)

TIN の三角ポリゴンを、本来の位置から、少しだけ下げて表示するための設定です。等高線等の地物と同じ Z 値の位置に表示すると、地物の 3D 表示にちらつきが発生します。このちらつきを回避するため、TIN を少し低い位置に表示するための設定です。

デフォルトは -0.1m です。



三角ポリゴン数をレポートします。

3. 更新記録

2017/07/05

✓このメニューを作成

2022/04/26

✓パネルに「オフセット」を追加しました。

